

野嵩2区 自治会においでよ！

自分が住んでいる地域が、もっと好きになりました。
 ～自治会活動をしている方へのインタビュー～



宮城 幸正さん

関わったキッカケは？

エイサーに子どもが通うようになり、自治会活動に参加するようになりました。当初は自治会と関わったことがなかったので、不安もありましたが、温かく迎え入れてくれたので、無理なく活動に参加できました。

自治会の楽しさは？

イベントの企画運営、会場設営、カメラマンなど、自治会の運営に幅広く関わらせて頂いています。

参加する人が、どうやったらより楽しんでくれるのか、実行委員みんなで意見を出し合い、形にしていくことに、楽しさとすこやかにいがいを感じています。

一押しイベントは？

8月に開催する納涼まつりが、お勧めです。



納涼まつり(8月開催)



こどもエイサーに始まり、サークル発表や、盆踊りもあります。花火にもこだわっています。子どもエイサーのOBもかけつけてくれて、久しぶりの再会などもあり、地域の輪を感じる場でもありますね。
参加してご自身の中で変わったことは？

自分が住んでいる地域が、より分かり、もっと好きになりました。また、行事の企画運営などに関わることにより、視野も広がり、自分の仕事にも活かされています。自治会に関わったことがない方も、納涼まつりに来て、地域ならではの楽しさを感じて欲しいです。

野嵩2区のイトコロ！

—自然に恵まれた街—

緑の多い心温まる静かな住宅地が多いのが街の特徴です。また、桜・ゆり・月桃の花など、季節の移り変わりも身近に感じることができます。

—会員の皆さまに感謝—

野嵩2区の自慢は、なんといっても「人」です。サークル活動が盛んで、芸達者な区民も多いので、初めて公民館にいらした方にも、皆が笑顔で接してくれています。

問合せ 野嵩2区自治会 ☎892-3863



野嵩2区自治会
 新城清子 会長



一押しスポット
 (公民館前の広場)
 樹蔭で読書もでき、ほのぼのとした空間

家庭でできる食中毒予防の6つのポイント！

①食品の購入

- 消費期限などの表示をチェック。
- 肉、魚はそれぞれ小袋で分けて包む。



②家庭での保存

- 冷蔵庫に入れるのは7割程度に！
 (冷えが悪くなる)
- 肉、魚は汁がもれないように包んで保存



③下準備

- 冷凍食品の解凍は冷蔵庫で。
- 生肉、魚は生で食べるものから離す。
- 包丁などの器具、ふきんは洗って消毒。



④調理

- 作業前に手を洗う。
- 加熱は十分に。
 (中心部分の温度が75℃で1分以上)
- 調理を途中で止めたら食品は冷蔵庫へ。
- 台所は清潔に。



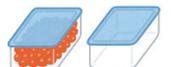
⑤食事

- 盛り付けは清潔な器具、食器を使う。
- 出来上がったものは長時間室温に放置しない。



⑥残った食品

- 早く冷えるように小分けにして保存する。
- 時間が経ちすぎたりちょっとでも怪しいと思ったら、思い切って捨てる。
- 温めなおすときは十分に加熱する。
 (75℃以上)



食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」(厚生労働省より)